

ぶらっとサロン椿通信 令和3年9月号

今号の椿：久留米乙女(くるめおとめ)

R3.3.14 撮影



報告:有楽齋

毎週火曜日の午後1時過ぎから午後4時半ごろまで、朝日2丁目集会所で「健康麻雀ミーティング」をワイワイガヤガヤとやっていたのですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、昨年3月10日から自粛し**現在休局中**です
本年発行よりタイトルに『椿』を加えました(有楽齋)

ツバキは日本が原産地のため、育てやすく、特別な手入れをしなくても、よく花が咲きます。庭植にすると、年数を重ねるにつれて大きくなるので、鉢植えでコンパクトに育てるとよいでしょう。京都や尾張、久留米、肥後などにも江戸時代からの品種が数多くあります。古くからの品種にこだわって種類を集めるのも、楽しみ方の一つです。今号では『久留米ほかの古典品種』をご案内します。

久留米椿



カーネーション椿

カーネーションの花に似た姿 久留米市に樹齢200年ほどの古木がある



くるめおとめ
久留米乙女

咲き始めは花芯に宝珠状の玉を抱く 清楚な大輪花 古くからの久留米の品種



こんどうしほり
権堂 絞

早咲きの有香種として知られている。別名：秋の誓(あきのほまれ) 御所鏡(ごしょかがみ)



ためしまる
田主丸

久留米産古種
別名：吹上絞(ふきあげしほり) 絵日傘(えひがさ)

金沢椿



かがはちろく
加賀八朔

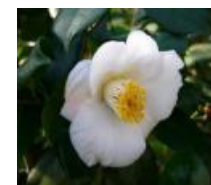
金沢市内に古木が多い
八朔(旧暦の八月一日)の頃から咲くといわれる
早咲きの品種

その他の地域の品種



せいおうば
西王母

江戸末期より金沢に伝わる茶席の名花



ゆうかんじめいげつ
祐閑寺名月

石川県津幡町の祐閑寺に原木があり樹齢200年を超えると推定されている
極早咲き種の名椿



あすか
明日香

中部地方の古種
淡桃色 やや乱れた蓮華性の八重咲き



するすみ
磨墨

1800年代に愛知県千代田村で作出されたと言われている



たまのうみ
玉の浦

五島が誇る名花 ヤブ椿の突然変異種 国際ツバキ名鑑の巻頭を飾る世界的な名花として広く知られています



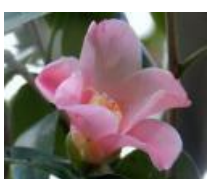
ちゅうぶめいげつ
中部名月

1931年の「中部椿名鑑」に載る古い品種



たかさご
鷹山椿

伊予小松藩の儒者 近藤篤山遺愛とされる椿



みかわききょう
三河侘助

ワビスケ系の三河古種
別名：吉良侘助



むどう
無動花

愛知県羽島市の無動寺に樹齢180年以上の古木



たつたにしき
竜田錦

愛知県立田村に古くからあった品種